



議会だより はとやま

# Hatoyama



埼玉県鳩山町議会発行

No. 164

2024.5.1発行

### 3月定例会報告

特集「予算・ここに注目！」	2 ~ 3
定例会報告・町長に問う！総括質疑	4 ~ 8
町政を問う！一般質問11議員が質問	9 ~ 15
常任委員会レポート	16
一部事務組合議会報告	17
シリーズ いま、それ、気になるHATOYAMA vol.4 「かまあとマルシェ」	
議会クイズ・編集後記	18

# 期待すること。 課題と考えること

予算審査特別委員会にて審査しました。質疑、そして議員間で自由討議をして、評価すべきところ、問題点や課題について意見を出し合いました。議員一人ひとりの予算に対する思いをお知らせします。

## 学校給食の無償化、でも…

清水 秀幸 議員

子育て世帯の経済的負担軽減や少子化対策を目的に、全国の自治体で進む給食費の無償化。でも、財政状況により子どもたちの「食の権利」保障に自治体格差があるのはおかしい。給食費の無償化は義務教育の無償性の観点から国の責任で全国の給食費の無償化を。



給食無償化 国は推進を

## 新たな取り組みに対する 予算になった

中山 明美 議員

給食費無償実施・DXの導入・レインボー協議会加入・鳩山幼稚園3年保育等、様々なことにチャレンジした予算になった。福祉文教委員会でも視察研修に行った産後ケア事業が始まることも評価できる。



幼稚園の給食費無償化に向けて早期実現を望む。

## 空家対策・子育て支援充実

関根 清隆 議員

借金返済6億円が十数年続く。限られた予算の中で、ある程度福祉の充実に取り組んだ姿勢は評価できる。これぞどうか世間並。带状疱疹予防接種の補助あり。議会のDX化に期待。

### 注目点は

#### 空家対策 子育て世代支援

- ・老朽空家解体費用
- ・空家家財処分補助
- ・空家リフォーム補助
- ・学校給食無償化
- ・移住者支援
- ・出産祝金等



## 人口減少「バイの奪い合い」

日坂 和久 議員

令和6年度は、少子化対策チャレンジプランを基に、遅まきながら子育て支援策及び移住推進の再生・構築に力を入れる予算編成であり、評価できる。しかし、近隣市町では既に取組みが進んでいる事業でもあり、他市町になり鳩山の魅力を打ち出していかなければ太刀打ちできない。



移住推進  
便利な街に負けるな!!

## 水路改修できれいな道に

小鷹 房義 議員

北部地域活性化の一つとして、ちよつくま隣の水路改修がかかせません。2年後には、遊歩道を楽しく歩きましょう。



辻川再生

## 配食サービスを、 町が直接実施する事に

森 利夫 議員

今年度から介護保険事業として、町が予算案を計上した。補助額や配食数等の課題は多いが期待して見守る。



見守りを兼ねた  
配食サービスの一例

## 一般会計予算討論

### 〈賛成〉

多年に渡り西部クリーンセンター整備と地元対策事業に重点的に取り組んでいたため、移住推進事業等が手薄になっていた。

令和6年度は、子育て支援策及び移住推進に繋がる事業に取り組むこと、全町民に包括的支援事業を推進させ「暮らしに幸せを感じる」まちづくりを目指す堅実な方向性の予算編成になっている。

(日坂)

保育室エアコン設置工事、産後ケア支援等の少子化・子育て支援、そして、自転車ヘルメット購入助成、带状疱疹ワクチン助成等の金額の多寡に関わらず、町民にとって関心の高いものに目を向けた予算に評価。

また、農業担い手育成を目指す補助金制度など各分野に配慮した予算編成で、効果が最大限に発揮されるよう期待する。

(清水)



# 令和6年度 当初予算

# ここに注目!

## やっと3年保育が始まった

松浪 健一郎議員  
鳩山幼稚園



いまさら少子化対策チャレンジプラン? 15年以上前から子育て施策の充実が大事だと訴えてきたが、遅すぎる。やっと他の市町に追いついただけ。子育て世代の移住を促すのなら、更なる活性化施策が必要だ。

## 町民の幸せ度をアップし、移住者増に!

野田小百合議員

小中学校給食の無償化をはじめ、0〜2歳の第2子以降の保育料無償化、産後ケアなど、子ども関連の施策が充実した。更なるステップアップを期待し、移住者増にもつなげてほしい。



ある日の給食(町HPより)  
鳩山の安心・安全な野菜をもっと給食に

## 情報発信システムを導入

石井 計次議員



タブレット端末

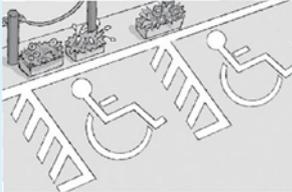
国の補助金を活用して、子育て支援アプリ導入事業他、議会へタブレット端末を導入し、デジタル技術を活用してペーパーレス化。  
今後、町のDX化は加速。費用対効果と共に活用力も問われる。

## 予算に対して思う事

根岸 富一郎議員

行政は、非常にプライバシー保護について「無頓着だな」と思う。個人番号カード交付事務費や番号制度システムを受け入れる。

これでは、「業者が名簿を見せてくれ」などの要求に答えなくてはならない。



プライバシー保護を

## ようやく少子化対策に重点を

大賀 広史議員



赤字経営のちよっくま

置いた点は評価できる。整備したハコモノの活用ができておらず、作っておしまい指定管理者任せの運営では立ちいかなくなる。

これからは税金で補助金や管理費を出すばかりではなく、公民連携で町おこしや地域活性化を考えなければならぬ。

## 投資に見合う成果を

石井 徹議員

子育て支援策他、評価できるものも多数ある。しかし、ここ数年の大型投資による過度な財政負担に対し、北部地区の移住推進や新規施設の活用等、投資に見合うだけの成果が得られていない。

他にも企業誘致、重郎橋周辺整備等についても、待っているだけでは進展はない。将来展望をしっかりと把握して取り組むことが必要である。



活性化を望む、総工費約8億円の泉井交流体験エリア

昨年の予算の時は、給食費の助成は2千円だったが、令和6年度の予算では完全無償化となった。財政の厳しい中、給食完全無償化の強い意志を感じた。  
帯状疱疹予防接種費用助成、産後ケア事業、新たに鳩山小学校で、放課後子ども教室も始まる。より安定した財源を確保することを要望して、一般会計予算に賛成する。  
(中山)

北部地域活性化の借金のため、毎年6億円程度の返済が十数年続くこととなる。結果新しい事業に回すお金も乏しく、厳しい時代が続くが、その中で、私はじめ多くの議員が要求してきた学校給食の無償化や、空家対策・移住者向け各種補助金等の施策がある程度盛り込まれ、課題解消に前向きな予算だと評価できる。  
(関根)

## 〈反対〉

反対の理由は個人番号カード交付事務費や番号制度システムを受け入れることだ。これでは、「業者が名簿を見せてくれ」などの要求に答えなくてはならない。  
プライバシー保護を。  
(根岸)

# 地域活性化を加速せよ!



一般会計予算 54億8,400万円

## 町長に問う!

総括質疑 4議員が登壇

予算審査特別委員会の設置に先立ち、令和6年度の一般会計予算案について、町長・教育長に総括的な質疑を行いました。  
議員本人が要約し、執筆した原稿を掲載しています。

## 第1回定例会

令和6年第1回定例会が、2月28日から3月12日までの14日間にわたり開催されました。提出議案は、専決処分の承認に関するもの1件、条例の制定に関するもの11件、指定管理者の指定に関するもの1件、令和5年度一般会計、特別会計及び企業会計の補正予算の議定に関するもの6件、令和6年度一般会計、特別会計及び企業会計予算の議定に関するもの6件、町営土地改良事業の実施に関するもの1件の合計26議案で、全て可決、承認、同意されました。また、「国立女性教育会館の存続を要望する意見書」、「国民健康保険に対する国庫負担の増額等を求める意見書」が発議され、可決されました。

関根 清隆議員

**問** 予算総額の中で義務的経費と、それに準ずる支出を差し引いた残額で実施できる事業はどのようか。また、町長として予算編成結果の評価はいかがか。

**答** 義務的経費等は約24億円。差し引いた残額は30億8千万円ほど。使途は辻川整備、町道第一号線整備、学校給食費無償化、子育て世帯移住・定住促進、ため池整備、带状疱疹予防接種助成などに限られた財源を、これら事業に効果的に配分できたと考えている。

**問** これら投資的経費の合計は4億円程度で投資的経費は少なくないか。

**答** 詳細については別途予算書等資料を参照していただきたい。

大賀 広史議員

**問** 大雨対策について引き続き取り組むとのことだが、重郎橋架け替えを含む県道岩殿・岩井線改良工事について、令和5年度は町長としてどのように取り組んだか。

**答** 平成27年度の県との覚書に基づき用地交渉を進めているが、年数が経過しており、事業の推進を図るため、国・県・町で連携促進協議会を発足し、協議を進めている。

**問** 9年も経過して遅々として進捗していない。町長自らが先頭に立ち、取り組むべきと考えるが、協議会に参加したことはあるのか。

**答** 実務を担う担当者レベルの会議なので出席したことはないが、事務所長等には要請している。

日坂 和久議員

**問** 町の幸福度は2年連続で全国一位となったが、2023年はベストテンにも入っていない。住み続けたいまち部門では、順位すら探せない。令和6年度予算では、「暮らしに幸せを感じるまち」に住んでみたい・住み続けたいまちの実現を目指す、各種重点施策に取り組みとしている。それらが、「住んでみたいまち」に結びついているのか、希望的ではなく実現性を伺う。

**答** 幸福度ランクが下がりに残念に思う。令和6年度は福祉的支援、防災・防犯対策を含めた安心・安全・健康なまちづくりを継続し、幸福を感じる施策を行う。新たなステージとして、移住推進を重点に置きたい。

清水 秀幸議員

**問** 令和6年度基金残高はどのくらい見込んでいるのか、また、積立目標額はあるのか。

**答** 財調基金が7億2千万円、減債基金が1億1千万円、庁舎等改修基金が1億4千万円を見込んでいる。積立目標額は、特に定めていないが、財調基金は8億円程度の残高を確保したい。

**問** 町税の年々減少が見込まれる一方、年々増加する社会保障費関係の義務的経費が歳出の大きな部分を占める中、一般財源確保に向けた取り組みは。

**答** 町所有未利用財産の公売実施、町債発行抑制、公債費削減等の取り組み、今後は企業誘致による税収確保、移住定住の促進施策により財源を確保。

# 予算審査 特別委員会 1日目

## 令和6年度 一般会計予算

### 歳入

#### 社会体育施設利用料

**問** 社会体育施設使用料440万円の予算計上だが、来年度はレインボー協議会に加入することで、町外からの利用者数も増えるのでは。また、コロナ禍前の過去の水準からみても500万円を超えるのでは。

**答** 積算は、現在の利用状況を見て計上した。

#### まちづくり応援基金繰入金

**問** この基金から給食費無償化のための原資や、ふるさと納税の経費等を支出する訳だが、4255万円繰り入れると予算案で計上しても、実際は

かなり不足することと見込まれる。現在の基金残高はいくらか。

**答** 令和5年度末で1億円ほどの残高で、不足分を取り崩していく。

### 歳出

#### 自転車用ヘルメット

**問** 10万円の補助の対象と金額は。

**答** 小学6年生までの児童及び65歳以上の高齢者を想定しており、上限金額は2000円。



#### ふれあいセンターWi-Fi導入工事

**問** コミュニティ・マルシエには、すでに設置されているようだが。

**答** ふれあいセンター施設全体、各部屋に整備することで、役立つ情報発信システムを構築する。

#### 子育て世帯移住・定住促進補助金

**問** どのような内容か。

**答** 子育て世帯（18歳未満の子どもを養育）が町に居住することを目的に住宅を取得した場合、1世帯に最大40万円補助する。

**問** 新年度からの生活のために、3月末に転居した場合を対象にならないのか。

**答** 現状では新年度からだが、そのような要望が多ければ少し検討したい。

#### （仮称）こども居場所づくり支援業務

**問** 委託料55万円の内訳は。

**答** 人件費が15日間で27万円、交通費が3万円、消耗品が20万円。山村学園短期大学の先生と学生が保育スタッフ。夏休み中の10日間開催し、会場は地域包括支援センターを予定。詳細については、今後、山村短大と協議し、保護者にも意見を聞きたい。

#### 議会DX

**問** 議会のDX推進構築費636万円は国庫交付金を活用して議会にタブレット端末を整備していただくが、配布及び運用開始はいつからか。

**答** 令和6年12月議会で運用開始できるようにしたい。

#### 配食サービス

**問** 現在、社会福祉協議会が実施している事業を町が引き継ぐということか。

**答** 現状を引き継ぎたいと考えている。

#### 現在の利用者数

**問** 現在の利用者数は14人、負担額は500円とのことだが、高齢者の一人暮らしが1200人いるのに、14人の利用者では町の事業としての意味がない。利用者の負担額についてもメリットがないのでは。

**答** 諸物価の高騰等も考慮して、安定した運営のために社協の事業を継続させていきたい。

#### 帯状疱疹予防接種費用助成

**問** 対象者は。

**答** 50歳以上の希望する方に、ビゲン（生水痘ワクチン）5000円を30人に1回接種、シングリックス（不活化ワクチン）5000円を77人に2回接種する予定。

#### 放課後子ども教室

**問** 507万3千円は、今宿小学校と鳩山小学校の2校分なのか。

**答** 鳩山小学校については、開設に必要な備品等の事業経費を計上した。なお、亀井小学校については、運営委員会等で協議しながら検討していきたい。



# 予算審査 特別委員会 2日目

## 国民健康保険 特別会計予算

**問** 被保険者数の推移は、10年前が5088人で、令和2年度が3973人、令和3年度が3804人、令和4年度は3508人。

**問** 相当数減少しているが、要因は何か。

**答** 当町の特徴として団塊の世代が多く、後期高齢者医療保険に移行している。



## 後期高齢者医療保険 特別会計予算

**問** 被保険者数の推移は、令和2年度2838人、令和3年度2961人、令和4年度3231人と非常に増えている。

## 介護保険特別会計予算

**問** 施設介護サービス給付費が減額となり、在宅介護が増えていくのではないかと、また、居宅介護にかかる福祉用具や住宅改修の予算がもつと必要になるのではないかと。今後状況によって、補正予算を組ませただけか。

## 水道事業会計予算

**問** 内部留保金から捻出する老朽管の更新工事の来年度の予定は、  
**答** 420メートルを予定している。



# 自由討議



### ■上熊井農産物直売所（ちよっくま）

5億円以上かけて整備した、上熊井農産物直売所に年間2600万円以上の支出をして、なおも赤字経営との状況に、今後、水辺の広場と東山沼散策路等の整備により、買い物だけではない観光資源としての整備によって賑わいが創出されるよう期待したい。

### ■ハコモノ行政

この10年続けてきたハコモノ整備で作ってしまい、活用されていない。亀井農村センターはほとんど活用されておらず、8億円かけて整備した泉井交流体験エリアや多世代活動交流センターの多目的集会室なども活用されている様子が見られない。

### ■窯跡整備

南比企窯跡群の保存・活用計画について、保存だけでなく埋蔵文化財なので埋めておけばそのままよいわけで、どのように活用するかという視点が必要で、ものづくりの拠点として農村公園を新たに位置づけ、活性化拠点施設を点ではなく、面でとらえた連携の一つの足場として窯跡をとらえていくべき。

### ■子育て施策①

議会からは10年以上前から3年保育やファミリーサポート事業等については、散々提案してきた。今頃、ようやくという感じ。

### ■子育て施策②

給食費無償化に踏み切ったことは評価できるが、自治体同士の消耗戦になってしまって、鳩山のように財政が厳しい自治体にとっては財源調達が厳しくなっていくので、国が手当てしていくべき。

## 定例会 その他の議案

### 介護保険条例の一部改正

**問** 保険料改定に配慮したのか。

**答** 見える化システムで保険料の算出を行うと4800円。介護給付費の支払い準備基金の活用等を行い、標準の基準介護保険料を4300円と、500円の値上げとした。

### 〈反対討論〉

値上げするより、準備基金を充当すべきだ  
(根岸)

### 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員等の基準を定める条例の一部改正

### 〈賛成討論〉

地域包括ケアのさらなる構築とともに、介護従事者の処遇の改善と育成が喫緊の課題だ。町としても今後も持続可能な介護保険について対応を考えていただきたい。  
(野田)

### 令和5年度 鳩山町一般会計補正予算(第8号)

#### 学童保育

**問** 体育館や余裕教室を使用していることは聞いています。保護者の方との話し合いは。

**答** 令和6年度は、余裕教室が使えない事情があり、他の施設を利用して対応したいということで、現在協議中。

#### 新型コロナウイルスワクチン接種

**問** 報償費として接種医師報償、接種の状況は。

**答** 医師等の報償165万7000円を減額する。集団接種回数は13回。予定よりも多く実施したが、希望者が想定よりも少なく、医師、看護師などの依頼人数、時間を減らすことによって、残が生じたもの。

#### 学校給食費

**問** 賄い材料費が価格高騰の関係で、180万円増額補正になっている。

一方で、光熱水費がそれぞれ電気、ガス190万円の減額。予算額に対してどれぐらいになる見込みなのか。

**答** この減額と合わせて、賄い材料費の学校給食費町支援分を予算を組み替えるという意味で、180万円増額している。

#### 遊具撤去工事

**問** 198万円の予算に対して、使ったのが70、80万ぐらい。今後、子ども遊び場である遊具の撤去について計画があるのか。

**答** 赤沼地内の公園2箇所、遊具撤去は見積りより、低廉にできた。地域として不要であるという判断をいただいた場合、撤去を進める。



遊具が撤去された公園



### 〈反対討論〉

マイナンバー等の補助金を受け入れること。  
(根岸)

### 令和5年度鳩山町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

### 〈反対討論〉

住民へ返すべきお金等を予算措置していない。  
(根岸)

### 令和5年度鳩山町介護保険特別会計補正予算(第3号)

### 〈反対討論〉

準備基金を一度被保険者へ返す補正予算になっていない。  
(根岸)

## 国立女性会館の存続を要望する意見書

### 全会一致で可決

昭和52年に設立された国立女性教育会館は長い歴史を有する施設であり、幼児から高齢者まで幅広く様々な形で利用されてきました。我が国唯一の女性教育に関するナショナルセンターとして、女性教育、男女共同参画、社会推進に大きく貢献してきました。

鳩山町議会としては、これからも現在地において国立女性教育会館が存続することを強く願い、本案を提出するものであります。

### 〈賛成討論〉

この施設は男女共同参画社会推進のために大きな貢献をしてきた。図書館には、女性に関わるたくさんの蔵書と男女共同参画の歴史的資料や、自治体や大学での過去から現在に至るまでの貴重な資料が展示・保管されている。移転の検討がなされているが、持つて行くのはアーカイブだけでなく、会館を周知し、使いやすくなるなどの工夫をし、現在の施設を存続させるべきだ。  
(野田)



### 国立女性教育会館 本館

出典：国立女性教育会館ホームページ  
(<https://www.nwec.jp/>)

## 国民健康保険に対する国庫負担の増額等を求める意見書

### 賛成多数で可決

国民健康保険制度は、国民皆保険のセイフティネットとして我が国の公的医療保障の基である。

しかし、国民健康保険制度当初とは年齢構成や所得階層割合が異なり、被保険者にとっては負担能力を超えた保険料水準となっている。年齢構成は65歳から74歳の前期高齢者が45.4%に及び、加入者の43%が無職である。高齢化に伴い医療費も増大しており、保険料負担も増大している。組合健保や協会けんぽと比べて、同じ収入でも負担は2倍以上になっている。

1984年までは、かかった医療費の45%が国庫負担であったが、それ以降、大幅に引き下げられている。そのことが国保財政を硬直化させ、運営を厳しくする原因となっている。

現在予定されている国保都道府県単位化による市町村保険料水準の平準化の政策は、国保料の大幅値上げを伴う。

また国民健康保険税においては他の保険と異なり、子どもにも均等割を課すこととなっている。多子世帯ほど重い負担となる。子育て施策の充実を様々な進めている我が国としては、18歳までの子どもの均等割全額免除に踏み切るべきである。

よって国民健康保険被保険者の負担能力に応じた負担水準とする財政支援及び財政基盤の確立を求める。

鳩山町議会は、以下について早急な実施を求める。

### 記

1. 国民健康保険制度に係る国庫負担率を上げ、他の被用者保険と均等な被保険者の負担率とすること。
2. 子育て世代に対する財政支援として実施されている未就学児均等割保険料の減額措置を18歳までの子どもに拡大し、減額割合を5割から全額(10割)に拡充すること。

**問** 会社が払っている分を国庫負担にするということか。

**答** 国庫負担として払ってもらいたい。

**問** 国庫負担率を上げる財源は。

**答** 消費税。社会保障を進めるためということで税率をアップしている。

**問** 消費税を使って、国保の財源に充てるか考えると、税の公平性に欠けるように感じる。消費税が10%からこれを理由に11、12、13と、

増税議論が盛り上がりすぎてまいかねない。

将来的な国民の負担がさらに増える。どう考えるか。

**答** 保険料がこれから上がっていくなか、国が負担していくべきと考え、本意見書を提出した。

### 〈反対討論〉

本意見書は前期高齢者の保険料の軽減を求めているが、後期高齢者医療保険料は年収の1割近い負担とな

り、物価高の中、これこそ軽減すべきで、偏った意見書となっており、賛成できない。  
(関根)

### 〈賛成討論〉

令和5年度の国保税率は11・93パーセントだ。令和6年度から統一料金化が始まり、増税によって被保険者の負担は増す。被保険者の負担能力に応じた財政支援及び財政基盤の確立を求める。  
(根岸)



松浪健一郎 議員

全国町村議会議長の表彰規程に基づき、町村議会議員として15年以上在職し功労のあった、松浪健一郎議員が表彰されました。

自治功労者表彰を受賞



## 「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長 欠は欠席

令和6年第1回定例会 議案		議 員 氏 名											審議結果			
		清水秀幸	関根清隆	中山明美	日坂和久	小鷹房義	森利夫	松浪健一郎	野田小百合	石井計次	根岸富一郎	大賀広史		石井徹		
町 長 提 出	専決処分の承認（令和5年度一般会計補正予算（第7号））	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	承認	
	犯罪被害者等支援条例の制定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	監査委員に関する条例及び水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	職員の特種勤務手当に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	介護保険条例の一部改正 <b>3年に一度の介護保険料改正により、基準額を4,300円とする</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	●	○	○	議	原案可決	
	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 <b>書面掲示の見直しや身体拘束等の適正化の推進などの追加</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正 <b>介護予防サービス施設等における書面掲示の見直しや、身体拘束等の適正化の推進などの追加</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正 <b>居宅介護支援事業者が町からの指定を受けることを可能とするため</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部改正 <b>介護支援専門員一人あたりの取扱件数の見直しを行うため</b>	○	○	○	○	○	欠	○	●	○	○	○	○	議	原案可決	
	水道事業給水条例及び水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	総合福祉センターの指定管理者の指定 <b>社会福祉法人 鳩山町社会福祉協議会を3年間指定</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	令和5年度一般会計補正予算（第8号）の議定 <b>歳入歳出それぞれ9,545万8千円を追加</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）の議定 <b>歳入歳出それぞれ286万2千円を減額</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）の議定 <b>歳入歳出それぞれ829万3千円を減額</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	令和5年度介護保険特別会計補正予算（第3号）の議定 <b>歳入歳出それぞれ2,631万2千円を追加</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	議	原案可決
	令和5年度水道事業会計補正予算（第3号）の議定 <b>収益的収入・支出196万6千円減額、資本的収入・支出1,025万5千円減額</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和5年度下水道事業会計補正予算（第4号）の議定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	町営土地改良事業の実施について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和6年度一般会計予算の議定 <b>歳入歳出総額54億8,400万円</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和6年度国民健康保険特別会計予算の議定 <b>歳入歳出総額16億8,957万1千円</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和6年度後期高齢者医療特別会計予算の議定 <b>歳入歳出総額3億8,537万7千円</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和6年度介護保険特別会計予算の議定 <b>歳入歳出総額12億5,775万1千円</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和6年度水道事業会計予算の議定 <b>収益的収入2億6,867万6千円、支出2億7,662万8千円</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和6年度下水道事業会計予算の議定 <b>収益的収入1億1,975万円、支出9,232万5千円</b>	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	税条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	議員提出	国立女性教育会館の存続を要望する意見書案	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	国民健康保険に対する国庫負担の増額等を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決

\*わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

# 町政を問う!

## 一般質問 11議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

### 大賀 広史 議員

- 1 町の財政
- 2 空き家対策
- 3 クリーンセンターはとやま

### 関根 清隆 議員

- 1 職員アンケート（仕事、上司、町長等に期待するもの）を提案する
- 2 住民向けDXへの取り組みについて
- 3 GIGAスクールの課題は
- 4 悪臭問題について

### 松浪健一郎 議員

- 1 令和7年度から、全ての団塊の世代が75歳以上になる。認知症高齢者の増加が見込まれることから、地域包括ケアシステムの構築が最重要課題と思われる。それを踏まえて介護保険制度のこれからについて

### 森 利夫 議員

- 1 企業誘致について
- 2 高齢者福祉について

### 日坂 和久 議員

- 1 防災・減災対策について
- 2 窯跡群の保存・活用について（文化財を活用した地域創生）

### 中山 明美 議員

- 1 認知症を発症しても安心して暮らせる社会づくりを
- 2 学校施設の老朽化対策・防災機能強化を
- 3 災害に備えて

### 清水 秀幸 議員

- 1 老々介護、一人住まいの高齢者対策について
- 2 認知症などによる徘徊高齢者の行方不明者対策について
- 3 不登校児への支援について
- 4 学校図書館・児童生徒の読書環境について
- 5 町内公共施設の整備について

### 根岸富一郎 議員

- 1 農業振興について
- 2 介護保険について
- 3 教育施設について

### 小鷹 房義 議員

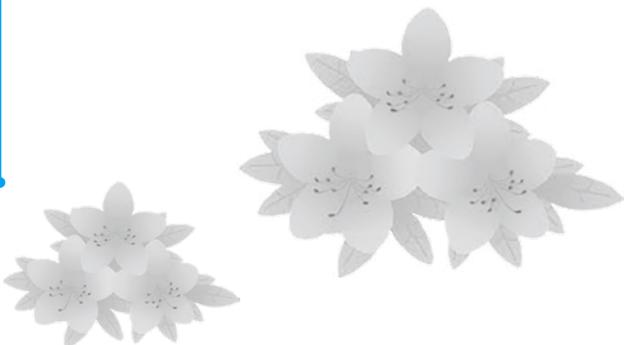
- 1 特産品の販路拡大について
- 2 ふれあい農園について

### 野田小百合 議員

- 1 会計年度任用職員の状況について
- 2 鳩山町における太陽光発電施設の設置状況について
- 3 ゼロカーボン宣言について
- 4 まちづくり基本条例と住民参画について

### 石井 計次 議員

- 1 総合計画について
- 2 公有財産の利活用について
- 3 企業誘致について



大賀 広史 議員



将来世代へのツケが...

町の借金

15年前の財政水準に戻るには

あと10年はかかる

町の財政

**問** 15年間で起債額はどれだけ増えたのか。

**答** 臨時財政対策債を含めて約36億円、昨年度までの総額が約65億円。

**問** 1人当たりの負担額の推移を伺う。

**答** 15年前は18万円で昨年度が50万円だ。

**問** 1年あたりの返済額の推移を伺う。

**答** 15年前が4・6億円で昨年度が6・6億円と2億円増加している。

**問** 令和2年第1回定例会で、議会が財政健全化と起債残高減少に関する決議を可決したこともあり、ここ数年は財政健全化に取り組んでいることは評価できる。15年前の財政水準に戻るのにはあと何年かかる見込みか。

**答** 起債額を1億5000万円と抑えて見積もっても、あと10年はかかる見込みだ。

**問** 後年度に借金を負担する生産年齢人口の減少を食い止めなければ1人当たりの背負う借金は増えるだろう。15年間の

人口減少数は。

**答** 15年で約2700人減少した。今年の2月現在で1万2962人。

空き家対策

**問** 今年度取り組んでいる特定空家の状況は。

**答** 6件を特定しており、現在2件について指導・助言通知を出した。

**問** 法改正により、管理不全空家の創設で、自治体首長の権限が強化された。モデル地区を選定して自治協力団体との連携協定を提案する。

**答** 今年度法改正のあった、個人情報保護法の関係もあり、制限があるが、モデル的な取り組みを検討していきたい。



長年放置されている役場前の空き家

関根 清隆 議員



悪臭問題は放置できない！

悪臭

悪臭問題どうする

悪臭は事業者次第

**問** 職員の意識、期待する上司や町長像を職員に聞くアンケートを提案。

**答** 毎年人事上必要なアンケートは取っている。質問項目を追加しても良い。町長としては、アンケートも参考にし、職員との相互理解を深め、施策実現の方策と一緒に考えていきたい。

**問** 災害時の情報伝達で、ラジオが最後のよりどころとなる。佐久市の『さくステ』などでその事例があるがいかがか。

**答** 現在運用中のシアラートでは、県の災害支援システムに入力すれば、テレビ・ラジオ等に発信される仕組みになっている。今後、引き続き効果的な手段を検討する。

**問** より詳細な情報を載せた災害時ガイドブックの配布を求める。

**答** 広報で特集を組んでいる。ガイドブックは事例を参考に検討する。

**問** GIGAスクール開始後利用状況による学習格差や、課題などが見えてきたはずだがいかがか。

**答** 学習格差は把握できていない。健康面では30分ごとに休ませる対策をとっている。教職員のスキルアップが課題。

**問** 悪臭問題は学校にとっても、移住推進にもマイナス。息ができないくらい不快感があり、放置はできない問題だ。事業者と住民両者に利する対策を考えてもらいたい。

**答** 本町の条例では悪臭発生源に対して、助言・指導できるが、具体的な基準がない。

**問** 事業所の移転や、事業方法の改善を提案し、改善に取り組めないか。

**答** 様々な指導を継続的に行っている。基本的には事業者が自ら改善に取り組むのが原則。



佐久市の携帯アプリ画面。FMラジオ局からも聞ける。

松浪健一郎議員



介護保険財政も大変になるなあ...

### 介護保険制度

## 介護保険料は値上げ？

### 500円の値上げを予定

**問** 令和7年度から団塊の世代が75歳以上になる認知症高齢者の増加が見込まれることから、地域包括ケアシステムの構築が最重要課題と思われる。それを踏まえて介護保険制度のこれからと、認知症施策の考え方と取り組み方針について。

**答** 高齢化の進展に伴い、認知症は年々増加傾向にある。また、若年性の認知症も増加している状況だ。認知症は誰でも成り得るものであり、家族が認知症になることを含め、身近なものになっている。共生社会の実現を維持するため、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持つて暮らすことができるように、市町村認知症施策推進計画の策定を進めている。

**問** 認知症予防に関する活動計画は。

**答** まず、予防とは認知症にならないという意味ではなく、認知症になるのを遅らせる、進行を緩やかにするという意味だ。栄養、運動、社会参加の

地域包括ケアシステムの中核をなす鳩山包括支援センター



3本柱を鳩山モデルとして、取り組んでいる。

**問** 認知症の早期発見の対策は。

**答** 70歳75歳を対象に、認知症検診、認知症のスクリーニング検査を実施必要に応じて相談を受けている。

**問** 認知症カフェ等、新しい施策は。

**答** 住民主体の身近な地域で立ち寄り、参加できるサロン等、設置場所、運営形態を検討している。

**問** 第9期介護保険事業計画では、基準額が値上げになるのか。

**答** 3800円から4300円へ値上げになる。

### 企業誘致

## 払下げ町道の代金はいつ入金

### 3月末頃までに納付見込

森利夫議員



やっと、高齢者福祉に目を向け始めた、予算案のようだ

**企業誘致**

**問** 仮宿地区の企業誘致の現状は。

**答** 進出を希望する1社から具体的な相談を受けているが、事業者等の公表は控える。

**問** 不動産会社に払い下げをした、町道の入金予定は。

**答** 今年の3月末までに納付される見込み。

**問** 開発区域の地権者には、いつ頃土地代金が支払われるのか把握しているか。

**答** 土地売買契約書等の内容を把握していないので答えられない。

**高齢者福祉**

**問** 高齢者見守り支援体制としての事業は。

**答** 主なものとして、「見守り鳩ネット」「緊急通報システム」の設置と「はーとん見守りシール交付事業」がある。その他にも民生委員や介護保険事業等に様々な見守りがある。

**問** 緊急通報システムの受付は全日を通して同じ業者に委託しているのか。



見守り支援事業用 貸出機器

**答** 24時間365日の通報を委託事業者が対応している。

**問** このシステムの月額利用料金はいくらか。

**答** 世帯の年取にもよるが、無料〜1000円。

**問** 今年度から町が直接実施する配食サービスの補助金は、65歳以上の方は介護保険特別会計から、他の方々は一般会計から、一食当たり300円の補助をするのか。

**答** 見守り事業を展開するため、その支出をするため、個人の負担額は。

**問** 一食当たり500円。利用者数の見込みは。

**答** 今年度と同じ年間5000食を見込んでいます。

日坂 和久議員



災害に強い土地とは、誰が言ったのだろうか……

災害に強い？

「災害に強い」は希望的推察か

過去に大規模災害は無かった

防災・減災対策

**問** 鳩山の地は災害に強いと言われているが、何の調査が根拠なのか。

**答** 町は強い弱いと言及していない。活断層が無い、過去に大規模災害が無い等での推察では。

**問** N T地区で優先度評価から第二次スクリーニングに移行した理由は。

**答** 擁壁・路面に裂け目や湧水痕があり、押出変状箇所が多く見られたことだ。

**問** 結果が分からないと、適確な防災計画が作れないのでは。

**答** 調査結果次第だ。  
**問** 町が想定している震度6弱以上の地震では、水道管が心配だ。耐震化の状況はいかがか。

**答** 総延長41kmだが、耐震化は10%に満たない。  
**問** 災害時の避難所運営委員会の組織化は誰が行うのか。

**答** 町職員が組織化のサポートをする。  
**問** 誰が運営するのか。

**答** 避難者自身だ。発災時、いきなり運

営に当たることは難しいが。

**答** 地域の実情に応じた訓練が必要と考える。

**問** 災害弱者・女性への配慮、ペット同行避難などは平時からの訓練が必要では。

**答** まず、町職員が開設・運営、避難物資搬送等の訓練を行う。それから、地域の実情に適合させた町民との合同訓練を検討している。

**問** 「善意のトリプラー」判断基準の設定は。

**答** 受援計画にのっとり判断する。



時代に合った見直しが必要な部分があるのでは

認知症施策

理解を深める体験型教育を

みんなで取り組みを進めていきたい

中山 明美議員



初期段階での相談を

**問** 共生社会の実現を推進する認知症基本法が本年1月1日に施行された。認知症に関する市町村計画の策定が努力義務化されている。

**答** 鳩山町はどのような。法の趣旨にのっとり、関連する施策と包括的に推進するために、第9期の鳩山町高齢者福祉総合計画の策定に合わせて、鳩山町認知症施策推進計画の策定を進めている。

**問** 認知症の人への理解を深める体験型教育を取り入れてはどうか。

**答** 認知症サポーター養成講座を開催している。また、令和5年度には、町内の小学校児童が、認知症に関する講義の後、「認知症の方に「何ができる」ということを児童の皆さんが自身で考え、実際に施設に足を運んで交流するとともに、実践的な取り組みがされている。

**問** 今後、実践的な取組の予定はあるのか。

**答** 認知症を正しく理解し、偏見を持たずに、温かい目で見守っていたら

くということが重要となってくる。認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進するために、大人のみではなく、小学校・中学校や大学生等も含めて、今後も各種の事業等に取組を進めていきたい。

**問** 認知症のスクリーニングの状況はいかがか。

**答** 70歳及び75歳の方を対象に地区医師会の協力で、平成28年度より認知症検診・認知症のスクリーニング検査を実施している。

必要に応じてご相談をお受けしている。



認知症サポーター養成講座受講者数は累計で25995人（令和6年2月20日現在）

徘徊高齢者対策

徘徊高齢者を守るためGPS活用を

機器の導入や助成について検討したい



清水 秀幸 議員

早期に発見し、保護できるように

**問** 徘徊高齢者の安全確保や介護者の負担軽減と早期発見を目的としたGPS位置情報システムを用いた機器の導入や助成制度の必要性について、考えを伺う。

**答** 町では、認知症等の徘徊高齢者の早期発見及び保護を図るとともに、家族の精神的負担の軽減を目的とした「はーとん見守りシール交付事業」を行っているが、GPS機器の導入・助成については検討していきたい。

**問** 見守りシールにこだわらず、なるべく早く発見して欲しい、保護して欲しいと願う家族のことを考えるならば、早急に新しいシステムを使って対応すべきではないか。

**答** 高齢者に合った機器の導入や個人情報等にも配慮しながら、今後検討していきたい。

**学校図書館・読書環境**

**問** 小中学校の図書館の蔵書数は学校図書館図書標準を満たしているのか。

**答** 各小中学校の蔵書数は、全ての学校で通常学

※GPSとは自分の現在位置を測定するためのシステム



級数における学校図書館図書標準を満たしている状況だ。

**問** 図書標準を達成しても、古い図書を含んで達成したとしても意味のないものと思うが、新しい蔵書を購入する図書予算はいかがか。

**答** 学校図書については、時代を捉えた児童・生徒にとって魅力ある書籍の配備を進めていくことが重要であると考えている。また、令和5年度の小学校の蔵書購入予算は、各小学校18万円、中学校50万円の予算措置をしている。

農業振興

採算の取れる農業は

赤字にならない農業経営



根岸富一郎 議員

大規模でない家族農業だけ

**問** 採算の取れる農業はどのくらいか。

**答** 大規模化による生産性の向上や希少性のある品目や栽培により、毎年付加価値を生む生産だ。

**問** 里山を活かした農業にするにはどうすればよいか。

①落ち葉等の堆肥化  
②除草  
③未利用地の利用  
を提案する。

**答** ①や②については県の補助事業を活用している。

**問** 気候危機についてどう考えるか。

**答** 農業経営に甚大な影響を与える。品種改良や新しい技術の導入をする。

**問** 財源を伺う。

**答** 各年度で財政調整する。

**問** 介護保険事業計画どおりに予算は組まれているか。

**答** 一部乖離が発生している。補正予算等で、対応したい。

大規模にならないでよいから食える農業に



**問** 要支援1・2は、申請から認定まで長いが、どのように対処するか。

**答** 規定で30日と定めている。延期の場合は通知を出す。昨年まで40件だったが、月によっては60件を超えることもある。認定医調査のため時間を要す状況だ。

**問** 中央公民館の女子用トイレが少ないが、どう考えるか。

**答** 増築は難しい。

**問** 女子用トイレはつくつか。

**答** 和式が1つ、様式が2つ設置されている。

小鷹 房義 議員



鳩山あんずは花がきれいで、味はおいしい

町の特産品

あんずの生産量は

約3.8トン

特産品の販路拡大について

鳩山町には、どのような特産品があるのかという。

肉用牛や乳用牛、米、大豆、小麦、野菜など、多種多様である。農業産出額では、1位が野菜で1億4千万円、2位が肉用牛で1億3千万円、3位が米で9千万円である。

特産品のPRはどのように行っているのかという。

各事業者が個々に取り組んでいる状況で、はとやま祭や地球観測センターの一般公開など、消費者への直接販売により周知していただく機会を確保できるよう取り組みを進めている。

特産品として新たにあんずを加えてみてはいかがか。

あんずジャムの製造販売、あんずのシロップ漬の試作を行うなど、6次産業に向けた取り組みを進めている。この特産品を本町を訪ねていただく、きつ

けになって町の賑わいが生まれれば良いと考えている。

給食センターでは、あんずをどのような形で給食に利用しているか。

あんずジャムに加えて、あんずカレーやあんずの蒸しパンなどに調理し、献立として児童・生徒に提供している。

ふれあい農園について

1人で何区画まで借受けできるのかという。

51人中33人が複数区画を利用している。

農園の設備はどのようなか（農具・水道）。

手洗用の水道・水やり用の井戸、休憩スペースなどで、ふれあい農園の管理者が1人配置されており、農具の管理をしている。



鳩山産あんずの旗上げ

野田小百合 議員



生物多様性や環境、暮らしを守りたい

太陽光発電施設

太陽光発電施設条例の見直しを

研究をすすめたい

役場との事前協議や住民説明会、事業計画書提出後に、事業が進んでいない計画はあるのか。

平成30年度からの計画届出件数36件に対し、実質的に13件が未稼働のうちFIT認定失効したものは3件。

竹本地内の大規模計画（現在ある計画の中で県内2番目の規模）の現状はどのようなか。

旧玉川高校南側の面積約4.5ヘクタールの案件は、既に住民説明会を開催し、地域了承が得られている。1月に、県が林地開発を許可した。黒石神社北側の面積約8.9ヘクタールの案件は、林地開発許可の事前相談の段階。

国や県の法律や条例等を使って、開発規制できないか。

各種法令に抵触する制限は、難しい。

より実効性のある条例見直しを考えないか。

研究をすすめたい。

会計年度任用職員 正規職員と会計年度

任用職員の人数及び男女比率は。

正規職員は121人、うち女性は36%。会計年度任用職員は86人、うち女性は76%。

3年や5年で再任用期間を切る自治体もあるが、鳩山ではいかがか。

期間は切らない。

再任用を希望されない職種だけ、公募してはいかがか。

法律上、公募が必須ではないが、できるだけ広く募集することが望ましいと総務省マニュアルにある。

※会計年度任用職員とは任期1年の非正規雇用の職員です。



2020年に崩落した嵐山町にあるメガソーラー

石井 計次 議員



仮宿完了まで他の  
企業進出は不可能

企業誘致の現状

仮宿地区への事業者の進捗状況は

資材の高騰で事業計画を再検討中

**問** 仮宿地区への進出企業の進捗状況を伺う。  
**答** 現在1社の事業者から相談を受けている。事業者としては、建設資材の高騰などを踏まえ、事業計画等を改めて検討していると聞いている。  
**問** 昨年10月、県の建ぺい率・容積率の規制緩和が認められた。進出企業側にとつても優位な環境ができた筈だが検討の結果時期について、町は事業者から状況を聞いているか伺う。  
**答** 本年1月中旬、事業者が来庁された。現状の確認等をさせて頂いた。  
**問** 仮宿地区への進出企業の建物の完成まで5年なのか6年なのか全く予想できない。総量規制の制約で当町への新たな企業誘致は不可能な状況にある。  
**問** 町はどのように捉えているか伺う。  
**答** 質問のとおり着手できない現状にある。地域未来投資促進法について（総量規制の制約なし）

新たな開発手法の新法に期待



地域未来投資促進法に基づく支援措置

新法施行から地域経済活性化の促進を図るため、地域未来投資促進法に基づき、様々な支援措置が実施されます。

令和6年1月時点  
 経済産業省 地域経済産業グループ  
 地域企業高度化推進課

**問** 昨年12月28日、国は同法の基本方針を一部改正した。  
**問** 当町は同法を活用しないと仮宿が完了するまで新たな企業進出へ動けない。今回、緩和策を国が示したことに当町は、真剣に活用を検討すべきと考えるか伺う。  
**答** 地域未来投資促進法の一部改正により新たな開発手法の希望が見えてきた。同法の活用が、本町の未来を築く一歩となる側面もある。  
**問** 期待に応えられるか不透明だが、活用できるように積極的にチャレンジさせていただく。



ご意見・ご感想ありがとうございました

今後の議会活動に活かしていきます



傍聴アンケートより

- 役場の職場環境が暗くて乱雑で町民を迎える雰囲気あまり感じられなかった。毎日いるとマンネリで感じなくなるのではないのでしょうか。どこかの庁舎を見学してはどうか、と思いました。(70代以上)
- 傍聴席から出席議員の顔が見えないのでモニターを設置してほしい！(70代以上)
- 同様の意見がもう1件 (70代以上)

今一番関心があることは

- 町債が15年前の29億円から現在の65億円と約36億円も増加した要因について、改めて解析し、適正であったか、又、改善策を公表すべきと考えます。(70代以上)
- 人口減少特に出生数の減少に対する具体的な対策 (70代以上)
- 町の財政 (70代以上)
- 企業誘致 (70代以上)

クイズ感想より

- 自宅に接する道路には街灯がほとんどなく、安全上問題があるので街灯の設置を (60代)
- 企業に対する違約金減額議案の反対討論がのっていましたが、最後まで追及していくべき。なんと、町ではここに43億円もの発注をしたと。自分の所だけよければどうでもいいのか！と言いたい。(60代)
- 議案に対する各議員の賛否は大変参考になる。(80代)
- 行財政改革、実行して借金を減らしてほしい。(60代)
- 幸福度ランキング全国1位になったため、他県の議会の皆様が視察に来られることはとても素晴らしいことと思います。

# 常任委員会レポート

## 総務産業委員会

### 県道改良工事の事業計画を提示するよう要請

令和6年2月14日、所管事務調査を行いました。

#### 調査事項

#### 県道岩殿岩井線改良工事の進捗状況について

県・町と地権者との用地交渉は現在継続中で、工事の進捗状況は、令和5年度に鳩川左岸改修工事が一部完了し、現在は重郎橋下流の崩落部分が工事中のことでした。

用地買収完了後の予定としては、重郎橋を取り壊し、新しい橋を建設するため、県道岩殿岩井線の工事が実施される前に仮設道路を作る予定との



大雨で冠水した県道

ことでした。

委員からは、県が主体的に実施するのは理解できるが、町として工事の概要や計画を把握しておく必要があるのではという意見があり、改良工事の図面や事業計画は、県の令和6年度事業計画として明らかになっていると思われるので、これを入力し提示するよう、要望がありました。

#### 空き家対策の進捗について

令和5年12月13日に施行された空き家対策特措法の改正について説明を受けました。当改正では、空家所有者の責務が強化され、管理不全空家に対して指導・勧告し、固定資産税の特例を解除することができることになりました。

現在町では、特定空家5件を指定しており、対応を具体的に進めるにあたり、判定基準の取扱いについて、県との協議を重ねていくことでした。

委員からは、助言・指導、勧告等へ進める上で各々の期限を定め、基本的な進め方のイメージを示すよう要望がありました。



特定空家を指定

#### 福祉文教委員会

### 地域の人たちと交流し、子どもたちが健やかに育まれる環境づくりを

令和6年2月8日、所管の事務調査を行いました。

#### 調査事項

#### 放課後子ども教室について

放課後子ども教室は、鳩山町では、令和5年6月に今宿小学校放課後子ども教室（今宿キッズ）を開設し、学習活動、体験活動、交流活動、遊びなどを行っています。

毎週木曜日の放課後から午後4時50分頃までとし、開放時間は2時間程度、余裕教室、図工室、体育館等を活用して実施しています。開催日数は、今年度は1年間で27回の教室を実施する予定で、今宿小学校に通う1年生から3年生の4割ほどの

児童34人が登録しています。

運営については、放課後子ども教室を運営するコーディネーターが1人、コーディネーターと連携してプログラムの実施を行う教育活動推進委員が1人、コーディネーター及び教育活動推進委員を補佐し、プログラムの実施の補助を行う教育活動サポーター16人が従事しています。

今後については、鳩山小学校では来年度、亀井小学校に関しては、保護者の方の要望、運営委員会の協議を経て進めていく考えとのことでした。

委員からは、学童、学校との関係で問題はないか、学童の子どもたちとも連携を取って対応していただきたい、冬の迎えは安全に配慮されている

か、保護者の方々にも理解を求めながら整理して進めていただきたい等の要望、意見が出されました。

#### 現地視察 今宿キッズ

放課後子ども教室に移動して現地視察を行い、元気な子どもたちの姿に触れて、福祉文教委員会を終わりました。



放課後子ども教室 視察

# 一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同で行っています。

## 坂戸地区衛生組合

2月1日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は6議案で、監査委員に当町監査委員の戸口章氏が引き続き選任されました。

令和6年度の予算は3億3660万円で、破砕ポンプ修繕や第1し尿貯留槽修繕などが計上されました。

町の負担額は3274万円です。

## 埼玉西部環境保全組合

2月15日、第1回定例会が開催されました。

監査委員には鶴ヶ島市在住の鈴木眞治氏が再任されました。

旧焼却場の高倉クリーンセンター解体工事費が13億2633万円で落札され、令和7年度に完了予定のことです。



役目を終えた高倉クリーンセンター

## 西入間広域消防組合

2月16日、第1回定例会が開催されました。

令和6年度当初予算は13億1404万円で鳩山町の負担金は3億1543万円です。その他、監査委員条例の一部改正や、令和5年度補正予算など提出された6議案はすべて原案のとおり、可決されました。

報告事項として、災害時における物損事故の損害賠償金額30万3600円及び11万円等の専決処分



17市町村で広域指令が可能となった、飯能日高消防署内に新たに設置した埼玉西部地域消防指令センター

## 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

2月13日に第1回定例会が開催されました。

構成3町の公共下水道管きよ整備工事が終了します。

処理施設については鳩山第2中継ポンプ場災害復旧工事等を実施しました。

令和6年度は経営戦略が策定され、財政健全化に向けた対策として、ストックマネジメント計画策定があり、下水道料金は今後いくらになるのか、注視されています。さらに、広域化の要請

## 広域静苑組合

2月2日、第1回定例会が開催されました。

正副管理者、組合議員の報酬等に関する条例の一部改正、令和5年度補正予算、令和6年度当初予算について、すべて可決されました。

令和6年度予算の総額は、2億2810万円で

(汚泥処理の共同化、汚泥処理施設の統廃合や、災害発生時に備えた事前の準備等) がされています。鳩山町の負担金は1億4971万円です。

### 一部事務組合負担金 当初予算推移

(単位：万円)

	R4	R5	R6
坂戸地区衛生組合	2581	3324	3274
埼玉西部環境保全組合	1億9805	1億8334	2億1297
西入間広域消防組合	2億9851	3億1322	3億1543
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億3065	1億4681	1億4971
広域静苑組合	914	981	959
合計	6億6216	6億8642	7億2044
鳩山町一般会計当初予算額	56億7800	53億900	54億8400
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	11.66%	12.92%	13.13%



# シリーズ いま、それ、気になるHATOYAMA vol.4 かまあとマルシェ

vol.4



国指定南比企業跡×食×ものづくり

国指定史跡に指定された「南比企業跡」の1周年を記念したイベントが3月20日、**鳩山町農村公園**で開催されました。

3月4日から開催された特別展「南比企業跡展」の特設会場としての展示や、国指定史跡の一部である石田遺跡のガイドツアー、文化財のワークショップが開催されました。

会場内の農村公園内では「窯」や「焼」にまつわる食の出店や、ものづくり・ハンドメイドの出店、ワークショップ等で参加者も楽しんでいる様子でした。

### ●参加された皆さんの声

- ・今までとは違う感じのイベントだった
- ・出店(キッチンカーなど)がいっぱいあって賑やかだった
- ・ワークショップがリーズナブルでよかった
- ・勉強になった
- ・小雨模様だったがスタッフ出店のみなさま、お疲れ様でした
- ・定番イベントになるとよいですね…etc.



## 次回定例会は6月4日から (予定)

■ 請願、陳情は5月27日17時までに提出してください。

- 奈良豊様
- 土方功様

163号の当選者お二人  
おめでとうございます

★前号の答え  
①ハ  
②イ

(締切) 5月31日(金)  
鳩山町大豆腐184-16  
〒350-0392  
議会事務局クイズ係

●正解者の中から抽選で、お二人に**町の特産品**を差し上げます。  
(応募方法)  
はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号」を記入してください。  
(あて先)  
〒350-0392  
鳩山町大豆腐184-16

- 問題1  
令和6年度一般会計予算の予算額は?  
① 約44億円  
② 約54億円  
③ 約64億円
- 問題2  
かまあとマルシェの開催地は?  
① 今宿コミセン  
② ちよつくま  
③ 農村公園
- 問題3  
議会へのご意見・ご感想をお聞かせください。

### 議会クイズ

- 委員長 大賀 広史  
委員 石井 計次  
委員 松浪 健一郎  
委員 小鷹 房義  
委員 中山 明美  
委員 清水 秀幸

### 第164号編集委員

焼きものは立地条件が揃って良い製品ができま  
す。40km離れた武蔵国分  
寺まで重い瓦を運んだこ  
とは大変だったでしょう  
今回南比企業跡群が国指  
定になったことは喜ばし  
いことです。  
古代へのロマンがあり  
ますね。(小鷹)

鳩山町には南比企業跡  
群と呼ばれる東日本最大  
級の窯跡があり、6世紀  
初頭から10世紀前半まで  
須江器や国分寺瓦を生産  
していました。このこと  
が国指定を受け、3月4  
日から31日迄一般公開と  
なりました。3月20日は  
農村公園入口で「窯跡マ  
ルシェ」が開かれ一日だ  
け外部展示となりました。  
遠方より訪れた方には、  
町の魅力の一つとして感  
じていただけたことと思  
います。

### 編集後記



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」←で検索してください。

令和6年5月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆腐184番地16)